

## 修了生の活躍

スポーツプロモーションコース		ヘルスプロモーションコース	
前原 正浩さん (1期生) 公益財団法人日本卓球協会 専務理事	相馬 浩隆さん (2期生) 公益財団法人日本オリンピック 委員会、JOCキャリアアカデミー のアシスタントディレクター	渡邊 理津子さん (1期生) (株)つくばウエルネスリサーチ代 表取締役常務 兼 経営戦略室長	後藤 恵子さん (2期生) 東京理科大学薬学部薬学科健康 心理学研究室教授



講義室



学位論文発表会における  
ポスター発表の様子

年度	修了生の主な論文タイトル	コース
平成 23年度	スポーツプロモーションにつなぐ高等学校体育授業の可能性 ～選択制授業を中心に～	スポーツプロモーションコース
	地域在住の高齢脳卒中患者における移動動作に関連する要因 ～能力と実行状況との乖離に着目した検討～	ヘルスプロモーションコース
平成 24年度	近代日本における「みる」スポーツ ～都新聞の極東選手権競技大会報道を手がかりに～	スポーツプロモーションコース
	働く障害者のストレスに関する研究 ～就労支援の視点から～	ヘルスプロモーションコース
平成 25年度	「エクスタースする身体」に着目したダンス教育の可能性 ～リズムにのって踊る楽しさの位置づけをめぐって～	スポーツプロモーションコース
	高校野球選手の自己イメージとレジリエンスや 心理的競技能力に関する研究	ヘルスプロモーションコース

# 大学院説明会 オープンキャンパス

平成  
26年  
**5月31日(土)** [15時～17時20分]  
場 所 東京キャンパス文京校舎 1階  
134講義室

### 本年度の入試日程

#### ●推薦入試(募集人員8名)

願書受付

平成26年 **6月24日(火)～**

- ・資格審査受付期間…平成26年6月10日(火)～6月14日(土)
- ・入学願書受付期間…平成26年6月24日(火)～6月28日(土)
- ・入学試験……………平成26年7月19日(土)
- ※東京キャンパス文京校舎
- ・合格発表……………平成26年8月1日(金)

#### ●一般入試(募集人員16名)

願書受付

平成26年 **7月15日(火)～**

- ・資格審査受付期間…平成26年7月1日(火)～7月5日(土)
- ・入学願書受付期間…平成26年7月15日(火)～7月19日(土)
- ・入学試験……………平成26年9月6日(土)
- ※東京キャンパス文京校舎
- ・合格発表……………平成26年10月1日(水)



大学院 人間総合科学研究科 修士課程  
**スポーツ健康システム・マネジメント専攻**

#### ■ お問合せ先 ■

筑波大学社会人大学院等支援室 TEL.03-3942-6918  
<http://www.office.otsuka.tsukuba.ac.jp>

専攻HP  
モバイル  
携帯から  
情報をキャッチ!



# 日本の未来を担う、 スポーツと健康の プロフェッショナルへ。



UNIVERSITY  
OF  
TSUKUBA

大学院 人間総合科学研究科 修士課程

# スポーツ健康システム・ マネジメント専攻

SPORTS & HEALTH PROMOTION

### スポーツプロモーションコース

スポーツプロモーション領域/スポーツマネジメント領域

### ヘルスプロモーションコース

ヘルスプロモーション領域/ストレスマネジメント領域



東京キャンパス  
社会人大学院

# 本専攻のめざすところ

少子高齢化、情報化、自由時間の増大等、社会は構造そのものをダイナミックに変化させ、それに伴い健やかな人生、豊かな交流、伸びやかな自己開発への希求から、国民生活におけるスポーツや健康の位置づけはますます大きくなってきました。当専攻は、こうした社会的要請に応えるために、主にスポーツ振興、健康づくり施策分野の現職者を対象に、スポーツと健康の社会・文化的資源の整備とともに、それらを最も有効に活用するシステムを開発し、自在に政策立案やマネージメントを展開していける高度な専門家を養成し、さらに専門家集団による我が国のスポーツ・健康の一層の発展に寄与することを目的に平成15年度に設立されました。

大学院 人間総合科学研究科 修士課程

## スポーツ健康システム・マネージメント専攻



# 専攻の基本理念【専攻共通必修科目】

## スポーツ・ヘルス プロモーション論概論



### 現場におけるバージョンアップ あるいは新規事業開発や新規職域開拓等

自治体、地域、組織、企業、メディア等におけるスポーツ振興や健康づくり施策の牽引車となりうる高度な専門家養成に重点を置き、スポーツと健康の相乗効果を重視しながら、特にスポーツ振興を中心とするスポーツプロモーションと、健康づくりを中心とするヘルスプロモーションの2コースを設け、院生個人の現職経験を生かした専門的能力の開発を目指します。

# 年間スケジュール(2学期制)

月	4月~7月	8月~9月	10月~1月	2月~3月
学期区分	春学期	休み(夏)	秋学期	休み(春)

※原則として週2コマ(=1コマ75分×2)の授業を10週で2単位

### ■課程修了の主なスケジュール

年次	月	内容
1年次	4月	入学式・専攻オリエンテーション/春学期 授業開始
	8月~9月	休み(夏)
	10月	秋学期 授業開始/学位論文中間発表会(運営・参加)
	2月	学位論文発表会(運営・参加)
	2月~3月	休み(春)
2年次	4月	専攻オリエンテーション/春学期 授業開始
	5月	「研究テーマ届」の提出
	8月~9月	休み(夏)
	10月	秋学期 授業開始/学位論文中間発表会(発表)
	12月	「正式題目届」の提出
	1月	学位論文提出/口述試験
	2月	学位論文発表会(発表)
	2月~3月	休み(春)
	3月末	学位記授与式・修了

# 特徴とカリキュラム

## スポーツ・ヘルスプロモーションの政策立案、システム編成マネージメント能力等の開発。

これまでのスポーツと健康に関する専門家養成が、個人の指導を中心とする指導者養成に主眼を置いてきたのに対して、本専攻では地域や集団・組織におけるスポーツ振興と健康づくりに重点を置き、院生個人の現職経験を生かした高度な専門的能力の開発を目指します。

### ■履修と修了

2コース・4領域制をとり、スポーツ・健康両分野にまたがる専門的能力の開発とともに院生個人の専門性を尊重して実践的な教育研究活動を重視します。課程修了には、原則として2年以上在籍し、専門・関連科目等を30単位以上修得するとともに、修士論文もしくは特定課題研究報告書を提出し合格することが求められます。修了者には、修士(体育学)又は修士(保健学)の学位が授与されます。また、所定の単位を修得すると中学校・高等学校教諭専修免許状(保健体育)、同(保健)養護教諭専修免許状を申請できます。(ただし、1種免許状取得資格が必要)。

授業時間		
	火~金曜日	土曜日
第2時限		10:20-11:35
第3時限		11:45-13:00
第4時限		13:45-15:00
第5時限		15:10-16:25
第6時限		16:35-17:50
第7時限	18:20-19:35	18:20-19:35
第8時限	19:45-21:00	

## スポーツプロモーションコース

### スポーツプロモーション領域

スポーツプロモーション論、スポーツイベント論を中心に、スポーツ振興の理念、目的、内容、課題と方法について検討するとともに、必要な資源とシステムの開発やスポーツによる政治、経済、文化等の社会的プロモーション等について教育研究します。

**菊 幸一 教授**

スポーツプロモーション論特講  
スポーツプロモーション論演習 他

**高橋 義雄 准教授**

スポーツイベント論特講  
スポーツイベント論演習 他

### Sports Promotion

### スポーツマネージメント領域

スポーツマネージメント論、高度競技スポーツマネージメント論を中心に、スポーツ愛好者組織とクラブマネージメント、スポーツマネージメントについて検討するとともに、国際競技力開発や普及振興のためのシステム編成とマネージメント等について教育研究します。

**尾懸 貢 教授**

スポーツマネージメント論特講  
スポーツマネージメント論演習 他

**山口 香 准教授**

高度競技マネージメント論特講  
高度競技マネージメント論演習 他

## ヘルスプロモーションコース

### ヘルスプロモーション領域

ヘルスプロモーション論、健康開発プログラム論を中心に、健康づくりのための政策課題と社会計画のデザイン、地域や学校におけるシステムの編成について検討するとともに、多様な社会的環境と生活スタイルに対応した健康開発プログラム等について教育研究します。

**久野 謙也 教授**

ヘルスプロモーション論特講  
ヘルスプロモーション論演習 他

**柴田 愛 准教授**

健康開発プログラム論特講  
健康開発プログラム論演習 他

### Health Promotion

### ストレスマネージメント領域

ストレスマネージメントシステム論、ヘルスカウンセリングシステム論を中心に、健康行動としてのストレスマネージメントの在り方や技法とシステム化を検討するとともに、多様化するライフスタイルやライフステージに応じたヘルスカウンセリングの在り方や技法、そのシステム化について教育研究します。

**水上 勝義 教授**

ストレスマネージメントシステム論特講  
ストレスマネージメントシステム論演習 他

**橋本 佐由理 准教授**

ヘルスカウンセリングシステム論特講  
ヘルスカウンセリングシステム論演習 他

## 関連専門科目(筑波地区支援教員担当)

●コミュニティスポーツプロモーション論特講(偶数年度開講)

●トップアスリートのトレーニング

●スポーツプロモーション法制論特講(偶数年度開講)

●トップコーチング

●スポーツの倫理と教育(奇数年度開講)

●生涯スポーツのトータルマネージメント

●スポーツプロモーションとビジネス(奇数年度開講)

●健康支援の理論と実践

●健康社会論

●スポーツ健康統計学特講

●健康増進基礎論特講

●生活機能増進法論特講

●ヒューマン・ケア科学概論

●高度競技マネージメント論実習

田嶋 幸三 客員教授  
(公益財団法人 日本サッカー協会副会長)

●スポーツ健康科学論Ⅱ

スポーツ・ヘルス各界で中心的に活躍されているプロフェッショナルによるトップレクチャー

●スポーツ健康科学論Ⅲ

本専攻修了生によるオムニバス形式の講義